

あいしま号

〒246-0022
 横浜市瀬谷区三ツ境
 73-7
 株式会社アイシマ
 TEL045-360-6021

あいしま訪問入浴
 吉岡所長からのお話です

一昨年(2008)の秋、144年もの歴史を持つ横浜松坂屋さんがその幕を閉じてから、早2年の月日が経ちました。ご存知の方も多いかと思いますが、ここは磯子区出身の人気デュオゆずが路上ライブを行い、その後数々のヒット曲を世に送り出し、紅白歌合戦にも出場するまでのスターダムにのし上がるきっかけとなった場所でもあります。そして、この今はなき横浜松坂屋の屋上にはゆずの木が植わっていました。『ゆずの唄に支えられて病気を治すことができました！ありがとうございます！』という短冊がたくさんかけられていたのも印象的です。



ご挨拶が遅れましたが、皆さんこんにちは。アイシマ在宅

宅部門の一つ、あいしま訪問入浴事業所で所長を務めております吉岡秀人と申します。記録すくめの猛暑だった2010年の夏が続きますが如何お過ごしでしょうか…

さて、冒頭でふれさせていただいた『ゆず』にまつわるエピソード。当事業所におきましても褥瘡や湿疹等のない皆様へは、こちらで準備した入浴剤を使わせていただき、日本人の大好きなお風呂で東の間の至福のリラックスタイムを日々提供中ですが、ご利用者様を選んでいただく中で人気を二分しているのが「ゆず」と「ひのき」なんです。

私事で恐縮ですが、祖父母が生前萱屋さんを営んでおりまして、仕事で出た畳のへりや芯の部分を五右衛門風呂にくべて、冬の寒い時期は「ゆず風呂」によく入っていたのも小学校時代の懐かしい思い出。仕事一徹だったおじいちゃん・おばあちゃんも、孫の自分と入る五右衛門風呂を、

いつも楽しみにしてくれていました。そんな自分が、今携わっている訪問入浴。

介護保険・障害者自立支援双方のサービスを提供している中、老若男女幅広い世代の利用者様と接しさせていただいて改めて感じるのが、お風呂の持つ人の心を動かす不思議な力。お湯に浸った瞬間の「あゝ気持ちいい！」と体が自然と反応する癒しのPOW E R♪そこには時に『温熱作用・静水圧作用・浮力・粘性作用』という『入浴三大効果』以上のものがあるのかもしれない。

日常生活動作低下に伴いご自宅での入浴が困難な方々は、必然的に寝たきりや医療依存度が高くなります。ペテラン看護師と入浴スタッフ3人1チームで胃ろうや人口呼吸器をつけた利用者様、末期がんターミナルケア、介護拒否や重度認知症の方々の所へ今日もまた訪問入浴車に大きな浴槽を積んで走り続けています。



「気づきと繋ぎ(つなぎ)」
 ↳全身状態をくまなく観察できる唯一絶好の貴重な場が入浴。お湯につかる時間だからこそ垣間見れる心身両面のちよつとした変化をも見落とさず、主治医・ケアマネ・訪看・ヘルパー・ご家族とタイムリーに情報を共有し、チーム一丸となって困難事例にも根気強く諦めない気持ちで取り組んでいる、あいしま訪問入浴をこれからもよろしく願います！

↳入浴中の利用者さんの笑顔が大好きな、皆様個々のニーズに合わせたきめ細かいサービスを日々提供中の、スタッフ一同より

管理栄養士

齋田さんからのお話です

こんにちは。

平成22年4月より、アイシマ看護部に所属、グループホームや高齢者住宅、在宅

など、ご利用者様の栄養管理をさせていただいてます管理栄養士の齋田香織と申します。

以前はアイシマのグループホームに勤務をしていましたが、平成19年3月と平成20年11月に出産し、育児休暇をとらせて頂いていました。



そして復帰の際、ホームの栄養管理・献立作成などを行っていくために看護部

に配属となり今日に至っています。

それでは、私の業務内容を紹介していきたいと思えます。

まず初めにグループホームを回る事からはじめました。

利用者様の食事の献立表を見たり、入居者様の様子や食事形態を伺ったりしました。

そして、実際に試食をさせてもらったりもしましたが、どこのグループホームも職員の方々がバランスを考え、工夫して作られており、とても美味しかったというのが印象に残っています。

それでも、「管理栄養士が訪問に来る」という事で職員さんたちは「なんだか緊張しちゃう」「チェックしてるんですよね?どうしよう・・・」と言っているのを小耳にはさんだりしました。

(笑) 時には、「料理が苦手で、

何を作ったらいいのかわからなくて。困ってしまうんです・・・」という声が聞かれることも。

しかし、そこは職員さんが皆で協力し、助け合って準備をしていました。

今後は料理が苦手な方や、「いつもと違った料理を挑戦してみたい!」という方に参考にしてみらえるように献立表を発信していきたいと思えます。



その他には、訪問看護からの依頼を受けて在宅生活の方々の食事内容・現在召し上がっている食事の栄養計算も行っています。

在宅の方は、独居だったり日中は1人だったり食事への配慮がなかなか行き届かないケースが多いようです。

そこで、普段召し上がっている食事内容を確認し、必要に応じて栄養計算を行い訪問に行かれていた看護師さんへアドバイスし、利用者様が元気に過ごせるお手伝いが出来たらと思っています。

その他にも先月11月より、スカイステーションの献立作成も始めました。作成した献立の一部ですが、スカイステーション1階「喫茶 シエモア」のランチでお楽しみいただける事もあるので、機会がありましたらぜひ一度召し上がってみてください。

最後に...食事に関する事で聞いてみたい事などありましたらいつでもあいま看護センターまでご連絡ください。



アイシマのレストラン

中華 レストラン 風の音

☆横浜市瀬谷区三ツ境159の10

☆風は10時30分〜15時

☆週替わりランチメニューあり

☆夜は17時〜21時30分

(ラストオーダー21時)

☆毎週水曜日

☆毎週火曜日レディステアー

☆風の音 045・3699・0522

☆10名様以上コース料理ご予約で宴会場をご利用いただけます。

☆混みあっている場合がありますので

電話でご予約をお勧めします

編集後記

暮れに近づきようやく冬のせい寒さとなってきましたね。

お店にはいろんなあったかグッズが売られていてどれも欲しくなってしまう...お財布が寒くなる前にまずは中から、食生活の見直しをしようと思えました!

今年の冬は極寒と予想が出ていますのでくれぐれもご自愛の上、良いお年をお迎えください。(み)